

2018 年度

名古屋大学大学院 6 研究科 連携

ESD

プログラム Nagoya University
Education for Sustainable Development Program



持続可能な開発 Sustainable Development (SD) の教育・研究に関係する名古屋大学の ESD プログラムは、2013 年度に始まり、現在では名古屋大学大学院の **6 研究科 (環境学・国際開発・生命農学・工学・経済学・人文学)** が連携して実施しています。

名古屋大学は学術憲章において「国際的な学術連携および留学生教育を進め、世界とりわけアジア諸国との交流に貢献する」としています。

2014 年 11 月には、名古屋市において開催された国連「持続可能な開発のための教育 (ESD) の 10 年」(2005 年～2014 年) の「ESD ユネスコ世界会議」の成果である“Global Action Programme”の実現のため、名古屋大学はユネスコに対し、この「ESD プログラム」を充実していくとのコミットメントを提出しています。

そして、2015 年に国連は 2030 年に向けた **Sustainable Development Goals (SDGs)** を採択しました。17 の大きなゴールと、それぞれのゴールには複数のターゲットが総計で 169 あります。

SD のリーダーとなることが期待されている名古屋大学の大学院生にとっては、リベラルアーツとして SD の価値・知識などの基本理解・共有化が不可欠であるとともに、SD に関する Discipline 型と Solution 型の研究・教育のバランスを図ることが必須となります。

名古屋大学「ESD プログラム」を通じて、複数の **SDGs** を同時に達成することができる人材が育成されます。

各研究科に入学した大学院生 (博士前期課程) は、**他の研究科での履修科目も単位認定**されますので、これを活用して、本プログラムの必要な科目を履修できます (詳細は各研究科・専攻の履修規定を確認すること)。

本プログラムは、延べ人数で毎年度約 1,000 名の履修者があり、このうち、毎年度約 90 名が他研究科の科目を履修しています。

	履修者延べ人数	他研究科履修延べ人数
2013 年度	1,028	81
2014 年度	986	85
2015 年度	944	82
2016 年度	1,080	115
2017 年度	982	95



本プログラムの詳細、ESD 関連情報などは、以下をご覧ください。

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター

<http://www.nuesd.env.nagoya-u.ac.jp>

2018年度6 研究科連携 ESD プログラム (研究科別授業科目一覧)

英語
開講

英語
対応

環境学研究科

シラバス URL: http://www.env.nagoya-u.ac.jp/syllabus/cur/sylla_senko.php?sen=common&kat=ze

授業科目	授業形態	対象年次	学期	単位数	講義室	授業担当教員	曜日	時限
環境学のフロンティア 1	講義	M 2	秋学期	2	環境演 3	高橋 誠 教授	月	1
環境学フィールドセミナー	演習	M 1, 2	春学期	2	環境講 1	山口 靖 教授 (代表)	水	5
生態学概論	講義	M 1, 2	秋学期	2	環境講 1	夏原 由博 教授、杉谷 健一郎 教授、依田 憲 教授	水	2
持続可能な開発入門	講義	M 1, 2	春学期	2	環境講 3	竹内 恒夫 教授、高野 雅夫 教授、加藤 博和 教授、小松 尚 准教授、杉山 範子 特任准教授	水	3
持続可能性と環境学	講義	M 1, 2	秋学期	2	環境講 2	谷川 寛樹 教授、森川 高行 教授	金	2
水の環境学	講義	M 1, 2	春学期	2	環境講 3	河村 則行 准教授 (代表)	水	2
資源・エネルギーの環境学	講義	M 1, 2	開講せず	2	-	高野 雅夫 教授	-	-
持続可能な地域づくり実践セミナー	演習	M 1, 2	通年	4	環境講 3	高野 雅夫 教授	月	3
総合防災論 1A (自然編)	講義	M 1, 2	春学期	2	環境講 2	鈴木 康弘 教授、山岡 耕春 教授、飛田 潤 教授、野田 利弘 教授、水谷 法美 教授、護 雅史 特任教授、堀 和明 准教授	金	2
総合防災論 1B (社会編)	講義	M 1, 2	秋学期	2	環境講 1	高橋 誠 教授、室井 研二 准教授	水	1
総合防災論 2 (減災編)	講義	M 1, 2	秋学期	2	減災館減災ホール	平山 修久 准教授、長江 拓也 准教授、福和 伸夫 教授	木	2
総合防災論 3A (実践編 1)	講義	M 1, 2	春学期	1	減災館減災ホール	飛田 潤 教授	不定	不定
総合防災論 3B (実践編 2)	講義	M 1, 2	秋学期	1	減災館減災ホール	飛田 潤 教授	不定	不定
低炭素都市学	講義	M 1	春学期	2	環境講 2	谷川 寛樹 教授 (代表)	水	2
水・廃棄物政策論	講義	M 1	春学期	2	環境講 1	井料 美帆 准教授、Victor Muhandiki 特任教授	水	1
環境都市システム論	講義	M 1, 2	秋学期	2	環境講 1	井料 美帆 准教授	月	2
環境コミュニケーション	講義	M 1, 2	春学期	2	環境講 2	井料 美帆 准教授、Victor Muhandiki 特任教授	火	5
環境学英語特別講義 1	講義	M 1, 2	随時	1	環境レクチャーホール他	教務委員会	不定	不定
環境学英語特別講義 2	講義	M 1, 2	随時	1	未定	教務委員会	不定	不定
地球惑星科学概論	講義	M 1, 2	春学期	2	環境講 2	平原 靖大 准教授 (代表)	火	1
温暖化概論	講義	M 1, 2	開講せず	2	-	篠田 雅人 教授、長田 和雄 教授、藤田 耕史 准教授	-	-
すまいと環境	講義	M 1, 2	秋学期	2	環境講 3	齋藤 輝幸 准教授、久野 寛 教授、片木 篤 教授、恒川 和久 准教授、勅使川原 正臣 教授、古川 忠稔 准教授	火	2
環境政策論	講義	M 1, 2	春学期	2	環境演 3	竹内 恒夫 教授	火	2
環境と法	講義	M 2	春学期	2	全学教育棟 C445	赤淵 芳宏 准教授	月	2
環境の倫理	講義	M 1, 2	開講せず	2	-	丸山 康司 教授	-	-
基礎環境学講究 1	演習	D 1, 2	随時	2	未定	加藤 博和 教授、高野 雅夫 教授、杉山 範子 特任准教授、柿元 祐史 助教	不定	不定
基礎環境学講究 2	演習	D 2	随時	2	未定	加藤 博和 教授、高野 雅夫 教授、杉山 範子 特任准教授、柿元 祐史 助教	不定	不定
臨床環境学研修 1	実習	D 1, 2	随時	2	未定	加藤 博和 教授、高野 雅夫 教授、平野 恭弘 准教授、河村 則行 准教授、杉山 範子 特任准教授、柿元 祐史 助教、宮坂 隆文 助教、山下 博美 客員准教授	不定	不定
臨床環境学研修 2	実習	D 2	随時	2	未定	加藤 博和 教授、高野 雅夫 教授、平野 恭弘 准教授、河村 則行 准教授、杉山 範子 特任准教授、柿元 祐史 助教、宮坂 隆文 助教、山下 博美 客員准教授	不定	不定

工学研究科

シラバス URL: <http://syllabus.engg.nagoya-u.ac.jp/syllabus/>

授業科目	授業形態	対象年次	学期	単位数	講義室	授業担当教員	曜日	時限
途上国開発特論 I	講義	M 1	開講せず	2	-	-	-	-
途上国開発特論 II	講義	M 2	秋学期	2	工 (9) 911	林 希一郎 教授	水	3, 4
河川・流域圏管理学特論	講義	M 1	春学期	2	工 (9) ゼミ 2	戸田 祐嗣 教授	火	2
土水環境保全学特論	講義	M 1	春学期	2	工 (9) ゼミ 2	片山 新太 教授	木	2

経済学研究科 シラバス URL: <http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/education/graduatesc/>

授業科目	授業形態	対象年次	学期	単位数	講義室	授業担当教員	曜日	時限
課題設定型ワークショップ (資源・環境・経済成長)	演習	M1-D3	通年	2	演 18	薛 進軍 教授		ワークショップ カレンダーを参照

国際開発研究科 シラバス URL: <http://syllabus3.gsid.nagoya-u.ac.jp/Syllabuses/index/sort:year/direction:asc?lang=jp>

授業科目	授業形態	対象年次	学期	単位数	講義室	授業担当教員	曜日	時限
国際開発入門	講義	M 1, 2	春学期	2	オーデトリウム	各教員 (国際開発研究科) [代表:伊東 教授、染矢 准教授]	水	3
日本の開発経験	講義	M 1, 2	秋学期	2	オーデトリウム	各教員 (国際開発研究科) [代表:大橋 教授、内海 准教授]	水	3
開発協力論	講義	M 1, 2	開講せず	2	—	—	—	—
開発援助論	講義	M 1, 2	集中	2	未定	竹内 博史 (非常勤)、他	不定	不定
NGO 論	講義	M 1, 2	集中	2	未定	野田 真里 (非常勤)	不定	不定
開発経済学	講義	M 1, 2	春学期	2	3 講	大坪 滋 教授	火	2
法と開発	講義	M 1, 2	春学期	2	9 演	島田 弦 教授	木	2
開発と正義	講義	M 1, 2	春学期	2	2 講	日下 渉 准教授	金	2
政治制度構築論	講義	M 1, 2	秋学期	2	2 講	岡田 勇 准教授	火	2
平和構築論	講義	M 1, 2	春学期	2	6 演	西川 由紀子 教授	月	2
国際開発と貧困	講義	M 1, 2	春学期	2	2 講	伊東 早苗 教授	木	5
国際環境法	講義	M 1, 2	春学期	2	情文 4 講	高村 ゆかり 教授 (環境)	金	2
持続可能な観光と開発	講義	M 1, 2	開講せず	2	—	—	—	—

生命農学研究科 シラバス URL: <http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/graduate-school/grsc-kougijouran.html>

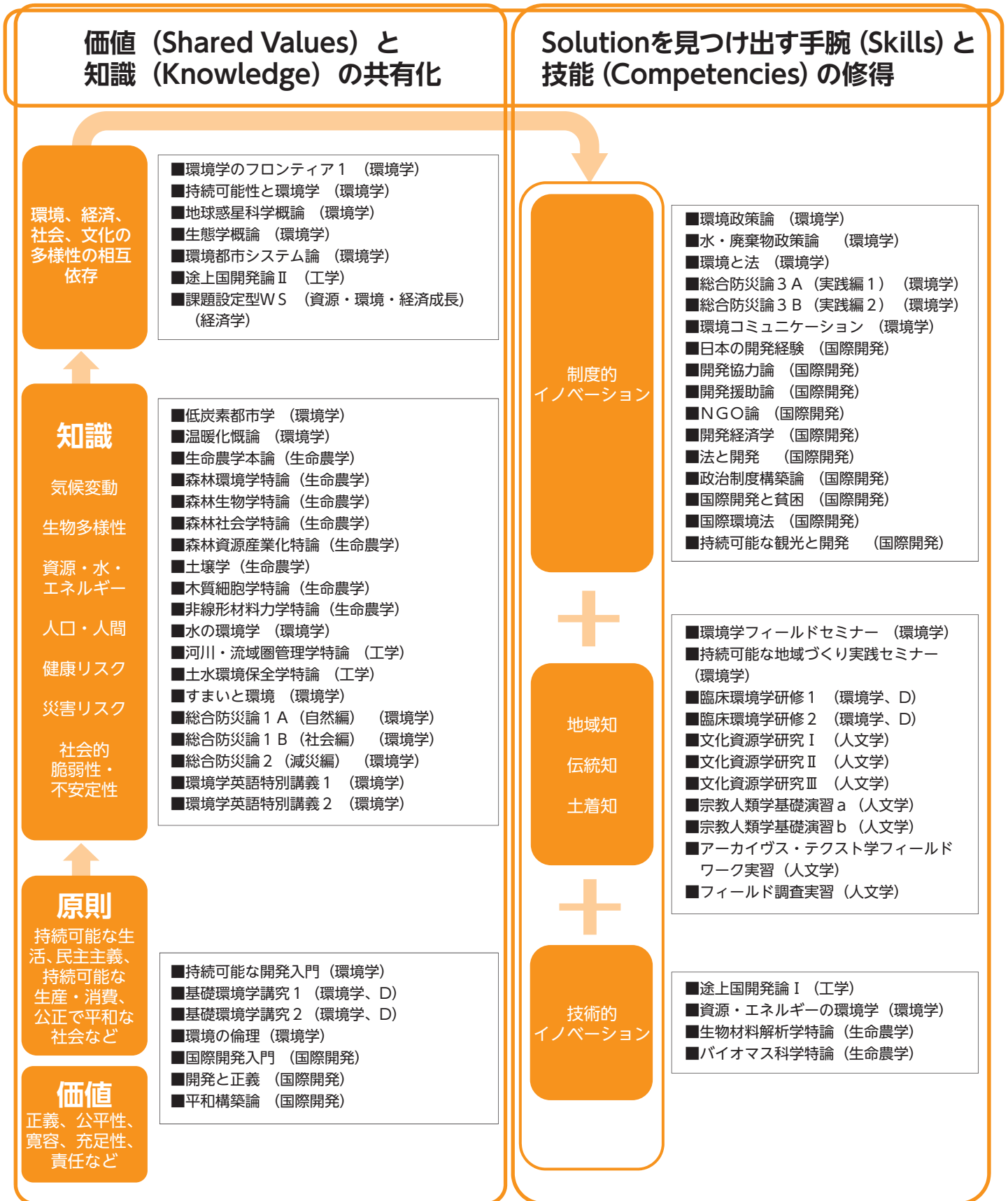
授業科目	授業形態	対象年次	学期	単位数	講義室	授業担当教員	曜日	時限
生命農学本論	講義	M 1	春学期 (前)	1	12 講義室	生命農学研究科教員	火	1
森林環境学特論	講義	M 1	秋学期 (前)	1	7 講義室	竹中 千里 教授、太田 岳史 教授、田中 隆文 准教授、 富岡 利恵 助教、小谷 亜由美 助教	月	5
森林生物学特論	講義	M 1	春学期 (後)	1	5 講義室	戸丸 信弘 教授、肘井 直樹 教授、梶村 恒 准教授、 中川 弥智子 准教授、小川 一治 講師、土岐 和多瑠 助教	水	1
森林社会学特論	講義	M 1	秋学期 (前)	1	7 講義室	原田 一宏 教授、田中 隆文 准教授、砂野 唯 特任助教	金	1
森林資源産業化特論	講義	M 1	春学期 (後)	1	7 講義室	山本 浩之 教授、山崎 真理子 准教授、山本 一清 准教授、 安藤 幸世 助教	木	5
土壌学特論	講義	M 1	春学期 (前)	1	7 講義室	浅川 晋 教授、村瀬 潤 准教授、渡邊 健史 講師、 渡邊 彰 教授	火	2
バイオマス科学特論	講義	M 1	春学期 (前)	1	7 講義室	福島 和彦 教授、山本 浩之 教授、吉田 正人 准教授、 松下 泰幸 准教授、青木 弾 講師、松尾 美幸 講師、 今井 貴規 准教授	金	5
木質細胞学特論	講義	M 1	秋学期 (前)	1	7 講義室	福島 和彦 教授、山本 浩之 教授、吉田 正人 准教授、 松下 泰幸 准教授、青木 弾 講師、松尾 美幸 講師、 今井 貴規 准教授	金	5
生物材料解析学特論	講義	M 1	春学期 (前)	1	5 講義室	土川 覚 教授、山崎 真理子 准教授、安藤 幸世 助教、 稲垣 哲也 講師	月	2
非線形材料力学特論	講義	M 1	秋学期 (前)	1	7 講義室	山崎 真理子 准教授、安藤 幸世 助教	木	2

人文学研究科 シラバス URL: <http://www.hum.nagoya-u.ac.jp/education/education-sub3/>

授業科目	授業形態	対象年次	学期	単位数	講義室	授業担当教員	曜日	時限
フィールド調査実習※	演習	M 1, 2	集中	2	未定	山本 直人 教授、梶原 義実 准教授、伊藤 伸幸 助教、 市川 彰 助教	未定	未定
宗教人類学基礎演習 a	演習	M 1, 2	春学期	2	未定	佐々木 重洋 教授	月	4
宗教人類学基礎演習 b	演習	M 1, 2	秋学期	2	未定	佐々木 重洋 教授	月	4
アーカイブス・テキスト学フィールドワーク実習	演習	M 1, 2	秋学期	2	未定	阿部 泰郎 教授、近本 謙介 准教授	火	5
文化資源学研究 I	演習	M 1, 2	春学期	2	未定	古尾谷 知浩 教授、梶原 義実 准教授	月	5
文化資源学研究 II	演習	M 1, 2	春学期	2	未定	古尾谷 知浩 教授	月	1
文化資源学研究 III	演習	M 1, 2	秋学期	2	未定	古尾谷 知浩 教授	月	1

※考古学専攻生以外の受講に関しては、事前に梶原義実准教授 (kajiwara@lit.nagoya-u.ac.jp) まで連絡すること。

2018年度 名古屋大学大学院 6 研究科連携 ESDプログラムの体系



Nagoya University Education for Sustainable Development Program

環境学研究科・国際開発研究科・生命農学研究科・工学研究科・経済学研究科・人文学研究科